

千葉銀行の知財活用の取組みについて

平成28年5月30日
株式会社 千葉銀行

千葉銀行の概要

第12次中期経営計画
ベストバンク2020
価値創造の3年

会社概要（平成28年3月31日現在）

商号	株式会社千葉銀行
上場（証券コード）	東証1部（8331）
設立	1943年3月
代表者	取締役頭取 佐久間 英利
従業員数	4,280人
総資産	13兆2,658億円
資本金	1,450億円
発行済株式数	875,521千株
総自己資本比率	連結13.79% 単体13.26%



店舗ネットワーク



国内拠点
180店舗

海外拠点
3店舗

（ニューヨーク、香港、ロンドン）
3駐在員事務所
（上海、シンガポール、バンコク）

「ちばぎん知財活用融資」の創設（平成26年5月7日）

制度概要

三菱総合研究所の「企業特許レポート」を通して、お客さまの技術力やノウハウを定性的に評価し、それらの情報を与信判断材料の一つとして活用する無担保の融資制度。

制度創設の背景

「財務データや不動産担保や保証人に必要以上に依存しない融資慣行」を構築するためのツールのひとつとして、制度を創設。

制度創設の狙い

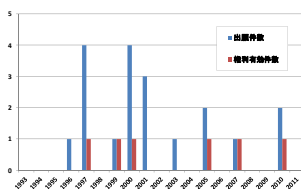
- ①お客さまの事業実態をより深く把握・理解し、与信判断を行う。
- ②お客さまが抱える経営課題を発掘し、各種ニーズに対応することでお客さまとのリレーション強化を図る。

企業特許レポートについて

三菱総合研究所の「企業特許レポート」の内容

(1) 特許権の出願・登録状況（時系列）

研究開発活動への注力度合や、現在保有する特許権の有効期限を把握することができます。



(2) 主要登録特許の概要

保有特許の詳細内容をもとに注力していることや強みを持つ技術分野が分かります。

出願番号	登録番号	発明の名称	発明の内容(公報から抜粋)
.....	電子...及びその色修正	従来の装置に本発明に係る色修正部を付加して画像の色修正に自動的に対応する処理を行う事は、発明の目的を達成する。*本発明は、電子装置に対して自動的に色修正を行う方法、装置に関するもの。
.....	画像...調整装置に関する発明	従来の装置は、電子装置の調整装置に関する発明は、発明の目的を達成する。*本発明は、画像調整が可能な画像処理装置に関するもの。
.....	画像...および画像処理	従来の装置は、画像処理装置に関する発明は、発明の目的を達成する。*本発明は、画像処理装置に関する発明は、発明の目的を達成する。*本発明は、画像処理装置に関する発明は、発明の目的を達成する。

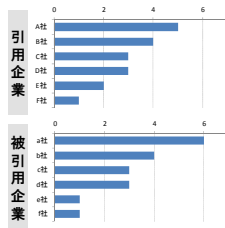
(3) 主要発明者一覧

研究開発活動の中心人物が把握でき、研究者の育成状況・事業継承の課題も把握できます。

出願番号	登録番号	発明者
1989xxxxxx		松野太郎
1987xxxxxx		松野太郎
1987xxxxxx	405xxxx	松野太郎
1987xxxxxx		松野太郎
1987xxxxxx		松野太郎
1989xxxxxx	419xxxx	松野太郎
2000xxxxxx	447xxxx	松野太郎
2000xxxxxx		松野太郎
2000xxxxxx		松野太郎
2001xxxxxx		松野太郎、三妻太郎
2001xxxxxx		松野太郎
2001xxxxxx		松野太郎、三妻太郎、三妻花子
2005xxxxxx		松野太郎
2005xxxxxx		松野太郎
2005xxxxxx	444xxxx	松野太郎
2007xxxxxx	458xxxx	松野太郎
2010xxxxxx	458xxxx	松野太郎
2010xxxxxx		松野太郎

(4) 引用・被引用企業一覧

近い技術分野に関心のある競合他社が把握できます。提携先、譲渡・売却先としても有望です。



(5) 主要特許の経済価値

特許の経済価値が把握できます。取引先の中で重要な特許を把握することができます。

出願番号	登録日	分類	経済価値 (百万円)
.....	2007/11/11	01-01-01	50
.....	2008/09/22	01-01-01	12
.....	2010/04/30	01-01-01	25
.....	2011/12/16	01-01-01	41
.....	2012/03/08	01-01-01	125
.....	2012/09/20	01-01-01	34
.....	2012/10/04	01-01-01	69
.....	2013/11/06	01-01-01	3
.....	2013/11/06	01-01-01	3
.....	2013/10/11	01-01-01	60
.....	2013/12/10	01-01-01	271
.....	2014/02/27	01-01-01	16
.....	2014/04/08	01-01-01	1
.....

※調査数や情報提供数、引用数などから定量的に算出しています。※事業継続の前提で算出しているため、精算価値と必ずしも一致しません。

融資制度の内容

項目	内容
ご利用対象者	1年以内に「企業特許レポート」を作成している法人または個人事業主の方
お使用みち	運転資金・設備資金
ご融資金額	1,000万円以上
ご融資期間	運転資金1年超5年以内 設備資金1年超10年以内（但し、法定耐用年数の範囲内） （据置期間1年以内）
ご返済方法	元金均等返済または元利均等返済 （信用保証協会の保証付の場合は、元金均等返済）
ご融資利率	当行所定利率（変動金利）
担保	原則、不要
保証人	法人の場合：原則、代表者 個人の場合：原則、不要 （必要に応じて、信用保証協会）

【融資制度のリーフレット】



平成28年5月30日現在

「企業特許レポート」の作成実績

29件（平成28年3月31日現在）

【業種内訳】

業種	先数
製造業（医療機器、医薬品、産業用機械器具、健康食品、等）	15先
ソフトウェア業	4先
土木・建築・内装工事業	4先
その他（卸売業、リサイクル業、等）	6先

「企業特許レポート」作成先への融資実行実績

19件／491百万円（平成28年3月31日現在）

「ちばぎん知財活用融資」の取組事例

- 企業概要
S社（千葉県千葉市）
業歴50年超の廃電線処理機・半導体
粉砕機の販売・製造業（資本金20百万円）
- 保有する特許
「電線屑高品位回収装置」
- 取組内容
「企業特許レポート」を作成し、当行の営業担当
者が、分析結果をフィードバックし、当社の強み
や課題を経営者と共有するなか、今後の経営戦略
について相談。
- 成果
運転資金10百万円（期間5年）

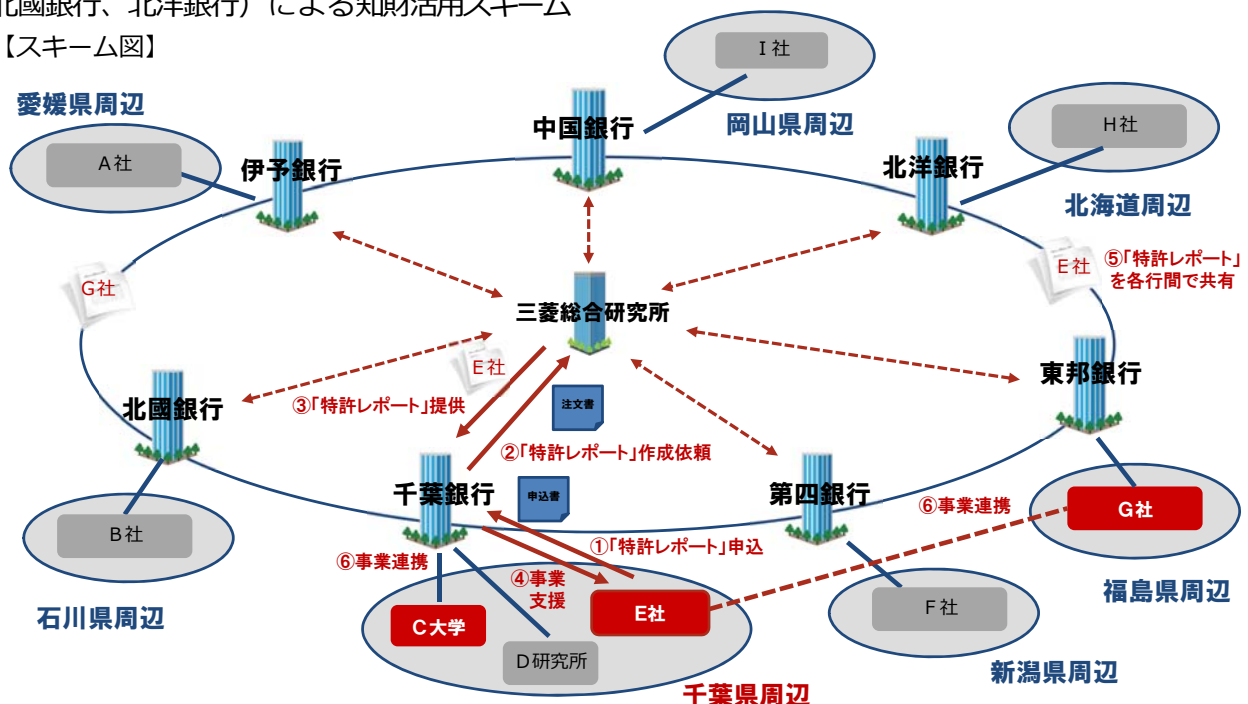


（平成27年3月2日 NHK総合テレビ「クローズアップ現代」にて放映）

TSUBASA行連携「知財活用ビジネス支援事業」

TSUBASA（翼）プロジェクト参加行（千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北國銀行、北洋銀行）による知財活用スキーム

【スキーム図】



※TSUBASA（翼）プロジェクトは、システムの共同化を検討するプロジェクトで、基幹系システムの共同化にとどまらず、様々な連携について協議を進めております。

人材育成

事業実態を把握する目利き力の強化

事業支援の強化

ビジネスマッチング、未使用特許の売却ニーズ等の対応強化
金融機関を含む知財支援機関が連携するためのインフラ構築

知財活用融資スキームの高度化

研究機関、弁理士、知財コンサルティング会社等との連携強化
データ蓄積による与信判断への活用
融資における保全としての活用

ご参考

公益財団法人ひまわりベンチャー育成基金

設 立	平成10年10月
理 事 長	佐久間 英利（千葉銀行取締役頭取）
事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・助成金の交付（通常300万円、上限500万円） ※助成金は返済不要。 ・インキュベーション施設に入居する企業への家賃補助（月額5万円を上限として1年間）
助 成 対 象	千葉県内に主たる事務所または事業所を置き、新しい技術・製品・サービスの研究開発、提供を手掛ける活力ある中小企業および個人事業者
実 績	<ul style="list-style-type: none"> ・助成金の交付 : 179先/545百万円 ・家賃補助金交付先 : 98先 （実績は、平成28年3月末までの累計）

ご清聴ありがとうございました